

燕市農業者年金加入推進強化月間の取り組みについて

令和 6 年 1 1 月
燕市農業委員会
新潟かがやき農業協同組合（燕・吉田・分水地区）

1、趣旨

農業者年金加入推進については、農業者年金基金は平成30年度から継続して「加入者累計13万人早期突破」を目標に推進運動を展開し、令和3年7月末には加入者累計13万人を達成した。しかしながら、さらに加入推進を強化し、加入者数を増やしていくことが必要であることから、スローガンを「加入者累計15万人早期達成に向けた加入推進強化運動」とし、新潟県では若い農業者（20歳～39歳）37人、女性農業者17人を含めた全体で67人の新規加入目標を設定し加入推進に取り組んでいる。

燕市はすでに今年度の加入目標数（若い農業者、女性農業者を含む1名）を達成しているが、11月から来年2月までの4ヶ月間を加入推進強化月間に設定し、戸別訪問などを集中的に行うことで、さらに3名以上（各地区1名ずつ）の新規加入を目指すものとする。

2、加入目標

新潟県農業会議、農業協同組合中央会から出された目標（案）をもとに燕市（燕・吉田・分水地区）においては、**4人（現在1名加入済み）**の新規加入者を実現する。

3、加入推進活動の実施

- ① 加入推進会議の開催
- ② 燕市加入推進班の整備（加入推進部長、燕市農業委員、農協職員、営農担当者、農業委員会事務局）
- ③ 加入対象者の点検

国民年金第1号被保険者で農業従事日数60日以上、満50歳未満の者で加入要件を満たす全ての農業者を加入対象者とする。

- (1) 昨年の加入推進対象者名簿をもとに補正を行う。
- (2) 農業委員、農家組合長、営農担当者等地区の実情に精通した人の協力により対象者の絞り込みを行う。

④ 具体的な活動

〈農業委員会〉

- 市の広報 11 月号に年金についての啓発記事掲載済み
- 農業委員会だより 2 月号で年金についての啓発記事掲載
- 市のホームページで年金に関するページを公開中
- 農業委員、事務局にて農業者年金加入推進についての研修会へ参加

〈農業協同組合〉

- 農家へ回る時や来店時、関係団体の会合時（JA 青年部や女性部等）にパンフレットを配布する。
- JA だより等に広告記事掲載

〈全体〉

- 加入推進強化月間を設定し、加入推進班別による戸別訪問を行う
（訪問後に農業者年金加入推進記録簿を作成のこと）

4、 活動結果の実績報告

令和 6 年度の活動結果の実績報告を取りまとめ、新潟県農業会議に報告する。